



三芳町 AR 検索

寒さを吹き飛ばせ 新たな年の始まりに

新春ロードレース大会

1月20日(日)、役場庁舎周辺のコースで行われた新春ロードレース大会。武蔵太鼓の演奏で選手を激励し、次々とレースがスタートしました。震えるような寒さの中吐く息は白く、少しでもタイムを上げようと一生懸命な選手たち。新年の清々しい空気を身体で切りながら、寒さを吹き飛ばしました。



親子の部では手を繋いで仲良くゴールテープを切りました。



↓会場が一体となって支え合い活動について考えました。



ささえあいのまちづくり ささえあい・みよしフォーラム

1月29日(火)、藤久保公民館で「みんなで支え合うまちづくりフォーラム2」が行われました。地域で支え合い活動が必要だと感じている人たち149人が参加し、三芳町で推進していく方法を模索。会場からは「地域に居場所があれば困りごとをすぐに相談できる」との声があがり、既に居場所づくりに取り組んでいる地域の事例発表に真剣に耳を傾けていました。

↓最後には打ち解けた参加者の顔が見られました。



第2の人生の門出を応援 シニア成人式・まちづくり見本市

2月19日(火)、シニアの活躍を応援するシニア成人式がコピスみよしで行われました。式典の後は元NHKアナウンサーで「もみじの家」ハウスマネージャーの内多勝康氏による講演。「人生何がきっかけになるかわからない」と語る内多氏の話聞いた参加者は刺激を受け、交流会では積極的に話しかけながら第2の人生への一歩を一緒に踏み出す仲間を作りました。



よみがえる伝統 車人形絵本完成

車人形芝居&トークショー

1/27(日)、“よみ愛・読書”ふるさと絵本第2弾、『かえってきた竹間沢車人形—三芳町・伝統芸能をよみがえらせた町—』の製作発表会が藤久保公民館で開催されました。より間近で観てもらおうと昭和47年の復活公演同様、公民館で公演。拍子木の音が鳴り芝居が始まると、会場には笑い声が響きわたり、伝統芸能の素晴らしさを体感しました。



絵本作者さげさかのりこ氏と竹間沢車人形保存会メンバーによるトークショー。

↓知事公館にて表彰を受けるみよしグリーンサポート隊。



みよしグリーンサポート隊 彩の国環境大賞優秀賞

2月15日(金)、知事公館で彩の国環境大賞の授賞式が行われ、みよしグリーンサポート隊が優秀賞を受賞しました。トラスト14号地および町保存樹林を拠点に下草刈りや枯れ木の処理、若木の植樹など2009年から行っているボランティアグループ。トラスト地をはじめとした平地林保全の功績が認められたことで受賞しました。自然と人が調和した貴重な環境を守っています。

↓出身地秋田のナマハゲの訪問も地域防災の一環と話す鍵屋先生。



みんなで高める地域防災力 防災講演会・HUG体験会

2月2日(土)、国の防災関係委員を歴任し、多くの実践活動に活躍する跡見学園女子大学教授の鍵屋氏による防災講演会が藤久保公民館で行われました。町内外から集まった100人を超える参加者は、ユーモアたっぷりの鍵屋氏の話に聞き入り、真剣にメモを取る姿も。午後には、静岡県が開発したHUG(避難所運営ゲーム)体験会を開催し、避難所での対応を模擬体験しました。